

# 生きもの

# DE

# すわ

令和5年7月18日発行

文・写真・絵 生きもの集め隊 隊長 平野 邦好

## 美化委員出動

7月6日の委員会活動で、ビオトープの池の掃除を兼ねて、クロスジギンヤンマのヤゴの捕獲を美化委員さん達が行いました。

クロスジギンヤンマのヤゴは大型で、池の他の生き物をたくさん食べていると思われるため、池に卵を産んでいるはずのオオシオカラトンボやイトトンボの羽化がここ2年見られていません。20分ほど網を使って捕獲を試みましたが、入るのはミナミヌマエビやタニシばかりでした。あきらめかけたとき、担当の太田先生が3cmほどに育ったクロスジギンヤンマのヤゴを捕獲してくれました。捕獲できたのはこの1匹だけでしたが、少しでも池の生き物の犠牲を減らすことができました。捕獲したヤゴは太田先生のクラスで飼育することになりました。



一生懸命ヤゴを探す美化委員さん達



捕獲したヤゴ



池の周りの植物 オミナエシ



クワイ



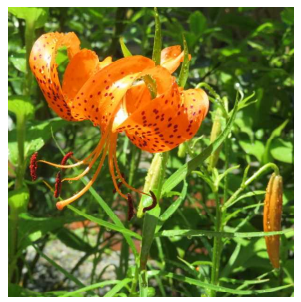
ジュズダマ



シラトリカヤツリ



ハンゲショウ



コオニユリ



# 動物の落とし物

昨年きくねんの暮くれと今年ことしの初はじめ、ブロックの上うへや池いけの周まわりに動物どうぶつの落おとし物もの（フン）がありました。

においにおいがほとんど無ないことや形かたちから、ハクビシンのフンふんと思おもわれます。諏訪小學校すわしやうがっこうの職しよく員いんで昼間ひるま、ハクビシンを目撃もくげきした人ひとが何人なんにんもいます。ハクビシンはイタチいなかまの仲間ななかまで胴長・短足どうちやうたんそくで、胴どうと同じくおならいの長ながさの尻尾しつぽがあります。また名前なまえの通とおり、まゆと鼻筋はなすじが白しろくなっているのので、他たの動物どうぶつと見間違みまちがえることことはありません。落おとし物もののフンふんは何かなにの植しょくぶつ物ぶつの大おほきな種たねばかりわりでした。何なにの種たねか分わからないので育そだててみることにしめました。なかなか発芽はつがしませんでしたが、6月じゅうごうになっつてやっつと芽めが出でてきて、シャリンバイという植しょくぶつ物ぶつであることが分わかりました。諏訪小學校すわしやうがっこうの周まわりでシャリンバイを探さがしましたが、見みつかりませんなでした。写しや真しんは観音崎公園かんのんざきこうえんの駐ちゆう車場しやじやうで撮と影えいしたものです。観音崎公園かんのんざきこうえんから諏訪小學校すわしやうがっこうまで来きているのでしやうか。シャリンバイの実みは果な肉にくがほとんどなく、渋しぶく人にん間げんには食くべられませなせん。厳きびしい寒さむさの中なか、こなな実みでお腹おなをいっぱいにしななければなららないハクビシンが可愛かわいそうおもに思おもえます。しかし、ハクビシンは農作物じゆうてんたいきくがいらいしゆや人ひとの暮くらしや生物多様性せいぶつたやうせいへの影えい響きやうの大おほきさから、重じゆうてんたいきくがいらいしゆ点対策外來種じゆうてんたいきくがいらいしゆと位置づけられていまます。諏訪小學校すわしやうがっこうでは特とくに被害ひがいの報ほう告こくは無ないので、静観せいかんしまます。ハクビシンの落おとし物ものから芽生めえたシャリンバイは、ビオトープの周まわりに植まえました。写しや真しんのようように札ふだを付つけてあるのので、踏ふまないようようにしてくだささい。



①



②



③



④

①フンの中の大きな種 ②ハクビシン ③実がついたシャリンバイ ④シャリンバイの苗

# ショウジョウトンボの羽化

6月15日ビオトープのハンゲシヨウげしよくに止とまっているトンボを見みつけました。羽化うかしたばかりかがや

りりで、羽はねも身体からだも柔やわらかそうそうです。太陽たいやうの光ひかりでキラキラと輝きらいていまました。

このトンボの名前なまえはショウジョウトンボしやうじゆうとんぼと言いいます。ショウジョウとはお酒さけが大好きだいすきな中国ちゆうごくの想像上そうざうじやうの動物どうぶつのことことです。このトンボとんぼの成熟せいじゆくしたオスおしは、身体からだだけでなく、目玉めだまや足あしまで真まっ赤あかになります。（どどれれだけお酒さけが好すきなのでししょう。）

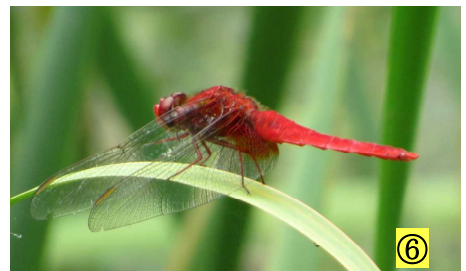


⑤

諏訪小學校すわしやうがっこうには、本ほん当とうにたたくさんのトンボが訪おとずれていまます。これこれからかもこの環かん境きやうを大だい事じにしてほほしいと思おもいまます。

⑤羽化したばかりのトンボ

⑥成熟したオス (他の場所ほかの場所で撮と影えい)



⑥